

排水設備申請図 作成見本

飯塚市企業局下水道課（2024年6月版）

(分流地区)申請図

1. 位置図
2. 平面図
3. 配管立図(透視図)
4. 縦断面図

(合流地区)申請図

1. 位置図
2. 平面図
3. 配管立図(透視図)
4. 縦断面図
5. (雨水)平面図
6. (雨水)配管立図(透視図)

※雨水の第一樹は径300mm以上の
トラップ樹とする。
※公共樹から第一樹間は管径
100mm以上とする。

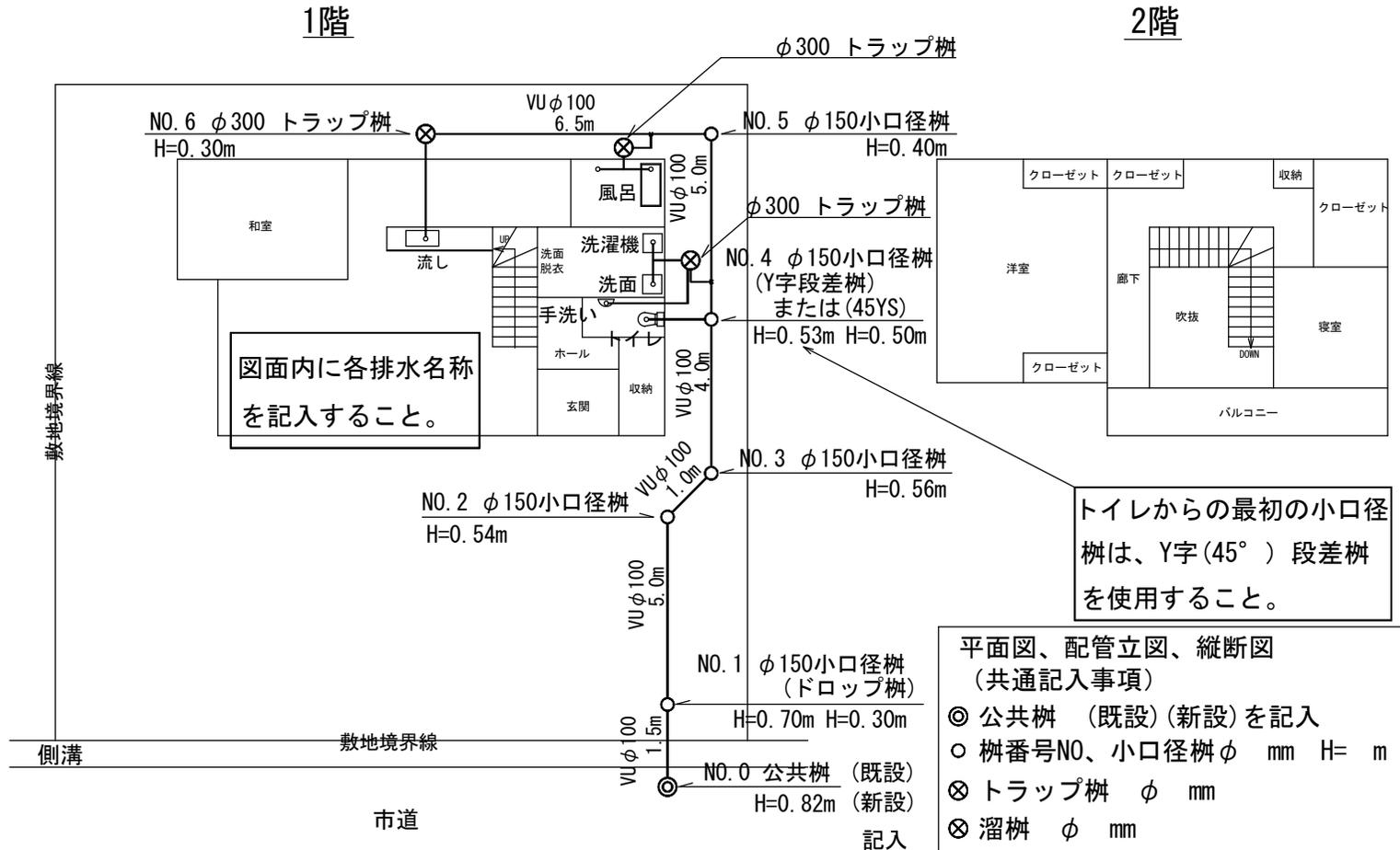
(樹の種類)

- 小口径樹(インバート)
- 小口径樹(ドロップ)
- 小口径樹(Y字段差付)
- トラップ樹
- 溜樹
- (阻集器)
- グリース阻集器
- ヘア阻集器
- ランドリー阻集器
- プラスタ阻集器
- その他

平面図 S=1/100

一 般 事 項

- ※ 排水設備確認申請時の設計図面については、本図記入ルールに沿って明示すること。
- ※ 記入文字及び数値等については、大きく明解に記入すること。
- ※ 現地に公共樹がある場合は(既設)、無い場合は(新設)を記入すること。
- ※ 樹設置は、排水管径の120倍以内の中心距離で設置すること。
- ※ 増設、改築工事の場合は、新設部分と既設部分を明らかに表示すること。(縦断・立図共通)
- ※ 平面図には、各器具の名称等を明記すること。
- ※ 一戸建ての専用住宅で専ら居住の用に供する建物の場合は、配管立図は省略することができる。

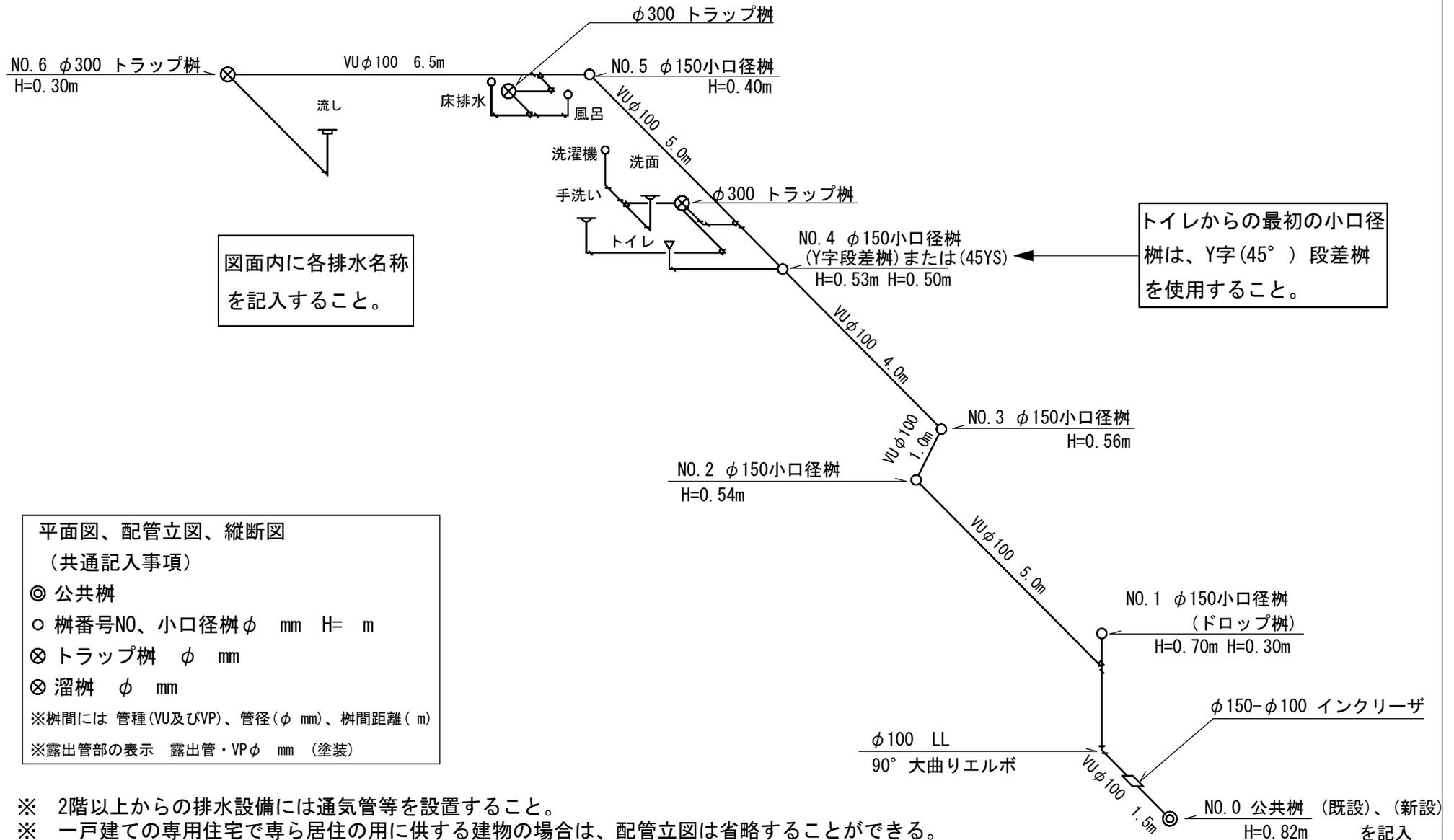


図面内に各排水名称
を記入すること。

トイレからの最初の小口径
樹は、Y字(45°)段差樹
を使用すること。

平面図、配管立図、縦断面図
(共通記入事項)
◎ 公共樹 (既設)(新設)を記入
○ 樹番号NO、小口径樹φ mm H= m
⊗ トラップ樹 φ mm
⊗ 溜樹 φ mm
※樹間には 管種(VU及びVP)、管径(φ mm)、樹間距離(m)
※露出管部の表示 露出管・VP φ mm (塗装)

配管立図



平面図、配管立図、縦断図
(共通記入事項)

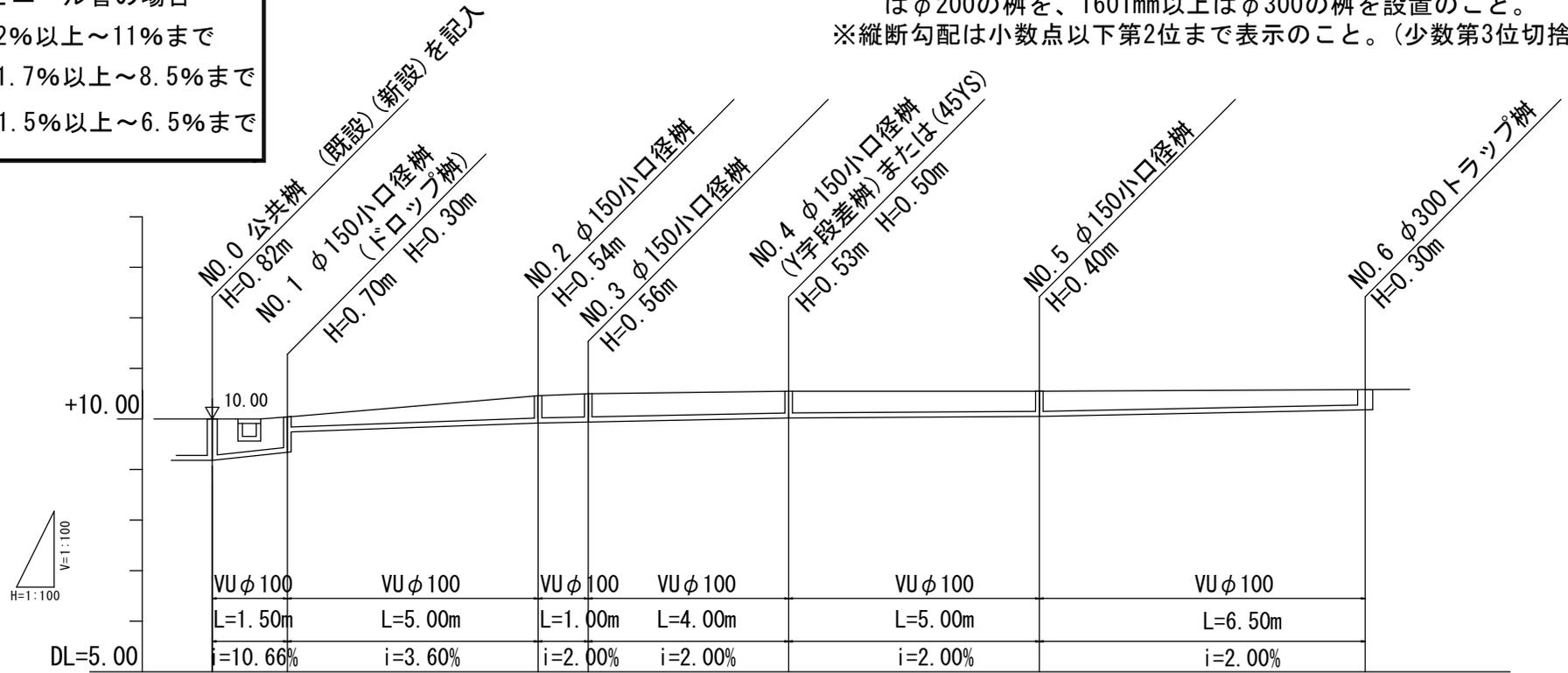
- ◎ 公共樹
- 樹番号NO、小口径樹φ mm H= m
- ⊗ トラップ樹 φ mm
- ⊗ 溜樹 φ mm
- ※樹間には 管種(VU及びVP)、管径(φ mm)、樹間距離(m)
- ※露出管部の表示 露出管・VP φ mm (塗装)

- ※ 2階以上からの排水設備には通気管等を設置すること。
- ※ 一戸建ての専用住宅で専ら居住の用に供する建物の場合は、配管立図は省略することができる。

(縦断勾配の範囲)
 硬質塩化ビニール管の場合
 φ100mm 2%以上~11%まで
 φ125mm 1.7%以上~8.5%まで
 φ150mm 1.5%以上~6.5%まで

排水縦断図 S=1/100

※樹の深さが1000mm以下はφ150の柵を、1001mm以上1600mm以下はφ200の柵を、1601mm以上はφ300の柵を設置のこと。
 ※縦断勾配は小数点以下第2位まで表示のこと。(少数第3位切捨)



土被り	0.72	0.60	0.20	0.44	0.46	0.43	0.40	0.30	0.20
計画高	9.18	9.34	9.74	9.92	9.94	10.02	10.05	10.15	10.28
地盤高	10.00	10.04	10.46	10.50	10.55	10.55	10.55	10.58	10.58
追加距離	0.00	1.50	6.50	7.50	11.50	16.50	23.00		
単距離	0.00	1.50	5.00	1.00	4.00	5.00	6.50		
測点	NO.0	NO.1	NO.2	NO.3	NO.4	NO.5	NO.6		